

山岳遭難発生状況

(令和7年1月1日～令和7年4月13日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況（暫定値）（令和6年数値は1月1日からの同期間数値）

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令和7年	47	11	2	17	28	58
令和6年	54	11	0	16	35	62
前年同期比	-7	0	2	1	-7	-4

2 山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北ア	槍穂高	2	4.3%	2	0	0	2
	後立山	14	29.8%	2	0	7	21
	その他	0	0.0%	0	0	0	0
計	16	34.0%	4	0	7	12	23
中央アルプス	6	12.8%	2	1	2	2	7
南アルプス	1	2.1%	0	0	1	0	1
八ヶ岳連峰	7	14.9%	2	0	3	3	8
その他の山岳	17	36.2%	3	1	4	11	19
計	47		11	2	17	28	58

3 態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	12	25.5%	7	0	6	0	13
転倒	11	23.4%	1	0	10	0	11
病気	2	4.3%	0	0	0	2	2
道迷い	11	23.4%	0	0	0	18	18
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	1	2.1%	0	0	0	1	1
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	0	0.0%	0	0	0	0	0
不明・他	10	21.3%	3	2	1	7	13
計	47		11	2	17	28	58

4 男女別・年齢別比率

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	0	3	3	18	0	0	0	0	0	4	3	22
20代	0	0	0	5	5		0	0	0	1	1		6	
30代	2	2	3	3	10	35.3%	0	0	1	2	3	57.1%	13	37.9%
40代	2	0	4	2	8	20	0	0	0	0	0	3	8	23
50代	3	0	1	8	12	39.2%	0	0	3	0	3	42.9%	15	39.7%
60代	2	0	5	3	10	13	0	0	0	0	0	0	10	13
70以上	2	0	0	1	3	25.5%	0	0	0	0	0	0.0%	3	22.4%
計	11	2	13	25	51		0	0	4	3	7		58	
比率	87.9%						12.1%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生（4/7～4/13）

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
	発生なし					

山岳安全対策課からのアドバイス

先週県内では、山岳遭難の発生はありませんでした。
 この時期は日中の気温上昇により雪が融け、夜間は気温低下とともに雪面がアイスバーン状態になることがあります。
 歩行中は雪の状態をしっかりと確認するとともに、急斜面での下山、トラバースの際には、アイゼン・ピッケルを活用し、慎重に行動するようにお願いします。
 また、万が一トラブルが発生し、救助要請をしたとしても、天候や時間帯によってはすぐに救助できない場合があります。非常時に備え、**ツェルト**や**非常食**、**防寒着**や**ガス**等の**ビバークセット**を必ず携行して入山しましょう。